

韓国語学習者における誤用防止のための 指導法とドリルの試案

白 寅英・印 省熙・山田 佳子・宋 美玲

A study on instruction methods and drills to prevent errors by Korean learners

BACK Inyoung, IN Sunghi, YAMADA Yoshiko, SONG Meeryung

1. はじめに

近年、韓国語学習者の増加が続くなか、韓国語学習のための教材は韓国国内外を問わず数多く出版されているが、日本語母語話者を対象とした韓国語の誤用防止のための指導書やドリル集は充分とは言えない¹。韓国では韓国語学習者の誤用の内容を教科書に盛り込み、注意を喚起する試み²が見られるものの、これらは日本語母語話者に特化したものではない。したがって日本語母語話者に焦点を合わせ、日韓対照言語学の観点から日本語母語話者における韓国語の誤用を分析し、それを防止するための教材を開発することが必要である。

本研究は日本語母語話者における韓国語学習者の誤用研究から得られた誤用と正用のデータを用い、韓国語の指導現場で役立つ指導法と実践的なドリル問題を盛り込んだ教材を開発することを目的としている。

本稿ではその基礎研究として、いくつかの誤用項目についてそれぞれの誤用を防ぐための具体的な指導法とドリルの提案を行うこととする³。

1 日本では、油谷幸利ほか（2007, 2014, 2015）や、須賀井義教（2018）は、本研究における指導案の内容と同様の指摘などがあり、示唆に富む。

2 韓国では、韓国語学習者の誤用のコーパスが作られ、연세대학교 한국어학당（2018）において誤用の内容を教師用指針書に盛り込み、教師への指導を促す試みが見られる。

3 本研究は日本学術振興会科学研究費（基盤研究C課題番号20K00760）の助成を受けたもので、印省熙ほか（2021）の口頭発表内容に加筆・修正を加えたものである。発表についてご意見・ご教示頂いた方々に感謝申し上げます。

2. 研究の概要

学習者が犯す多様な誤用を未然に防ぐためには、誤用のパターンとその原因を徹底的に分析し、誤用を防ぐための方策を盛り込んだ指導法に加え、実践的なドリル問題が必要である。これまで本研究陣は学習者の作文資料を用いた誤用の研究に継続して取り組んでおり、韓国語指導の際に教師用参考資料として活用できるよう、『韓国語誤用防止のための手引き－作文の誤用例に基づく指導案－』（2018）⁴を作成している。

本稿では、この研究を土台に先ず、学習者の作文から得られた実際の誤用例をさらに提示し、誤用の原因を分析するとともに、該当項目に関連するテキスト及び参考書等の記載例などに関連記述としてまとめ、誤用の改善や防止に役立つ指導法を提案する。そして、新たな試みとしてのドリルの作成においては、語彙と文法の各項目別に学習の効果を向上させるための多様な種類のドリル問題を提示する。

ドリルの内容は、語彙については類似した意味を持つ語の使い分けを問う選択問題や、文脈から意味の比較がしやすい対話文を用いた問題、加えて、確実な定着を図るために作文問題を作成した。また、誤用の原因が特に品詞の混同による場合には、品詞の判別を要する選択問題を提示し、使用頻度の高い語彙に幅広く触れることで誤用を防げるように工夫した。また、文法上の誤用については、日本語のある1つの表現に、韓国語では2つ以上の表現が対応してしまう場合の誤用を考慮し、具体的な使用場面が理解できる文例を多く提供するように努めた。

3. 誤用の指導案

ここでは、日本語母語話者の犯しやすい様々な誤用の中から、いくつかの事例を挙げて、それぞれの誤用防止のための指導上のポイントを挙げ、指導内容の定着を図るためのドリル問題の提案を試みることにする。

本稿で取り扱う指導案の項目は、「지내다/보내다」、「벌써/이제/이미」、「해주세요/하세요⁵」、「하고/해서」、「가 되다/해지다」の5つであり、それぞれの項目について誤用例、関連記述、指導法、ドリル問題の順に述べることにする。

4 詳細は印省熙ほか（2016, 2018）、白寅英ほか（2017）、山田佳子ほか（2018）参照。

5 用言は「하다」で代表し、助詞の「-가/-이, -는/-은, -를/-을」表記は「가, 는, 를」で代表して示す。

3.1 「지내다」・「보내다」

誤用例

- (1) 즐거운 여름방학을 지내세요<보내세요>.
- (2) 여러분도 음악과 함께 하는 좋은 생활을 지내세요<보내세요>.

誤用例は、「(時を) 過ごす、送る」と表現するのに「지내다」を用い、「보내다」に修正されたものである。

関連記述

「보내다」について、テキストと参考書には次のような例文が見られる。

- ① 여름 방학은 잘 보냈어요? 夏休みは元気に過ごしましたか。(楽2:62)
- ② 그는 항상 커피숍에서 시간을 보낸다. (AZ:306)
- ③ 우리는 제주도에서 휴가를 보낼 계획이다. (학습)
- ④ 주말을 어떻게 보내셨어요? (학습)

一方、「지내다」については次のものがある。

- ⑤ 이번 연휴 때 어떻게 지냈어요?
この前の連休の時、どう過ごしましたか。(学:140)
- ⑥ 그는 산 속에서 조용히 지냈다. (AZ:306)
- ⑦ 매일매일 즐겁게 지내세요. (학습)
- ⑧ 주말을 즐겁게 지내셨습니까? (학습)

『AZ』(pp.305-306)では「보내다」と「지내다」の違いについて、「보내다」は常に目的語を伴い、「지내다」は主に副詞や副詞語を伴うとし、上の②と⑥の例文を挙げている。

指導法

「(時を) 過ごす、送る」の表現には、「지내다」と「보내다」があり、関連記述(例④「주말을 어떻게 보내셨어요?」と⑧「주말을 즐겁게 지내셨습니까?」)にあるように、両者は類似の場面で使われることもあり、学習者にとってはその区別が難しい。

自然な表現を身に付けさせるためには、目的語を伴う場合は「즐거운 시간을 보냈어요」のように「보내다」を用い、目的語を伴わず副詞を伴う場合は

「요즘 어떻게 지내요?」や「저는 잘 지내요」、「그는 산 속에서 조용히 지냈다」のように「지내다」を用いることを指導する必要があると思われる。

ドリル 1. <지내다 / 보내다>

【練習 1】 次の< >の中から適切なものを選びましょう。

1. 오랜만이에요. 잘 < 지냈어요⁶ / 보냈어요 > ?
2. 친구를 기다리는 동안 카페에서 시간을 < 지냈어요 / 보냈어요 >.
3. 알찬 방향을 < 지내려면 / 보내려면 > 계획을 잘 세워야 해요.
4. 오랜만에 친구와 만나서 즐거운 휴일 한때를 < 지냈어요 / 보냈어요 >.
5. 다음에 만날 때까지 건강하게 < 지내시기 / 보내시기 > 바랍니다.
6. 오늘도 보람찬 하루를 < 지내시기 / 보내시기 > 바랍니다.

【練習 2】 次の日本語を韓国語に直しましょう。

1. 先輩、こんにちは。元気にお過ごしですか。
→ 선배님, 안녕하세요? 잘 지내세요?
2. 私はアメリカで充実した留学生活を送っています。(充実する: 알차다)
→ 저는 미국에서 알찬 유학 생활을 보내고 있어요.
3. 今、ニューヨークで過ごしています。
→ 지금 뉴욕에서 지내고 있어요.
4. 韓国では先輩のおかげで楽に過ごすことができました。
→ 한국에서는 선배 덕분에 편하게 지낼 수 있었어요.
5. 幸せなクリスマスをお過ごしください。
→ 행복한 크리스마스를 보내시기 바랍니다.

上記の「지내다/보내다」の使い分けのドリル問題を作成するにあたっては、指導法に沿って目的語との共起か副詞との共起かで区別できるような文を提示している。また、共起の表現は「알찬 방향, 즐거운 휴일 한때, 보람찬 하루, 잘, 건강하게, 편하게」などのように日常生活の身近な例文を提示するようにしている。

6 本稿では網掛で正解を示しておくことにする。

3.2 「벌써」・「이제」・「이미」

ここでは、「벌써/이제」、「이미/벌써」、「이제/이미」の2項目ずつの指導法を挙げ、ドリルでは、「벌써/이제/이미」の3項目についての問題を提示することとする。

3.2.1 「벌써」・「이제」

誤用例

・벌써<이제> 우리 서로 20살이 됐으니까 술집에라도 안 갈래?

誤用例は、「もう20歳になったのだから」の「もう」に「벌써」を用い、「이제」に修正されたものである。子供時代が過ぎて20歳になった今、これからは飲酒が可能であることを表現しているため、「이제」がふさわしい。

関連記述

「이제」について、テキストと辞書に次のような例文が見られる。

- ① 이제 시험도 끝났으니까 이번 주는 안 가요.
もう試験も終わったから、今週は行きません。(架け:155)
- ② 이제는 학교까지 가까워요. (架け:173)
- ③ 이제 파일만 보내면 회의 준비는 끝납니다. (학습)
- ④ 이제 우리들도 달나라를 여행할 수 있게 되었다. (학습)
- ⑤ 경기는 이제 시작한답니다. 試合はすぐに始まるそうです。(朝辞)

指導法

『朝辞』では「이제」の副詞的な用法として「今、もうすぐ、今に、ただいま」の日本語訳を挙げているが、上の例文も「もう」のほか、「今ではもう」、「もうあとは」などと訳することができる。しかし「もう」に当たる韓国語には誤用例のように「벌써」もあるため誤用が起こりやすい。したがって「もう」の意味の違いを理解させることが必要である。「벌써」の表現する「もう」は思っていたより早く物事が進むことを意味し、「早くも」のニュアンスがある。一方、「이제」は現在から未来への切り替え点としてとらえ、現在より後の状況に焦点を当てて表現するときに用いられる。例えば②は、それまでは学校まで遠かったが、引っ越しをしてこれからはもう近いという意味である。③～⑤も同様に解釈できる。

指導にあたっては、日本語の「もう」が表す意味の違いを想起させ、「아직 8월인데 벌써 신학기가 시작됐어요? (まだ8月なのにもう新学期が始まったのですか)」、「네, 이제 늦잠은 못 자요. (はい、もう朝寝坊はできません)」といった例文で「벌써」の「思ったより早い」と、「이제」の「もうこれから」の意味の違いを理解させるとよいと思われる。

3.2.2 「이미」・「벌써」

誤用例

- ・ 한편 일본의 버스는 신호가 노래지기 전에서<노란불이 되기 전에> 아직 보행자 신호가 점멸하고 있는 것<있을> 뿐인데도 이미<벌써> 정차하자로<정차하려고> 한다.

誤用例は、信号が黄色になる前にバスが「早くももう停車しようとする」の「もう」に、過去に完了したことを表す「이미」を用い、「벌써」に修正されたものである。ここでは「이미」ではなく、話者がその時点で停車するのは早すぎると感じている「벌써」を用いることがふさわしい。

関連記述

「벌써」について、テキストと辞書、参考書に次のような例文が見られる。

- ① 겨울이 지나고 벌써 봄이 되었습니다. (架け:165)
- ② 한국에 온 지 벌써 다섯 달이 되었습니다. (학습)
- ③ 벌써 그런 계획을 세우고 있어요?
もうそんな計画を立てていますか。(世初:80)
- ④ 영화 보러 가요. - 미안해요. 벌써 봤거든요. (最新チャ:75)
- ⑤ 숙제 벌써 다 했어? - 네, 엄마가 오시기 전에 이미 다 해 두었어요. (QA 333:307)

指導法

上の例文のように、「벌써」が表す「もう」は、過去から現在への時間の幅を持つ「이제」や、過去に完了したことを表す「이미」とは異なり、「早くも」の意味である。すなわち話者の予想よりも物事が早く進むことを表し、軽い驚きの意味が含まれる。④の場合は、話者自身が「早々と」見たと表現している。

指導にあたっては、「점심 먹으러 갑시다」、「벌써 점심 시간이에요? 시간

참 빠르네요」といった対話文を用いて練習するとよいと思われる。

3.2.3 「이제」・「이미」

誤用例

- ・ 식사를<밥을> 먹고 과제를 하지만 이제<이미> 늦은 시간이 돼 버리기<늦은 시간이기> 때문에 아주 힘듭니다.

誤用例は、「이제」を用い、「이미」に修正されたものである。食事を済ませたときには課題をすべき時間がすでに過ぎ去ったことを表現しようとしたものであり、「もうこれから」の「이제」ではなく「이미」がふさわしい。

関連記述

「이미」について、辞書と参考書に次のような例文が見られる。

- ① 그 사람과의 사랑은 이미 추억속에 남아 있을 뿐이다.
彼との恋はもう思い出の中にあるだけだ。(朝辞)
- ② 이미 지난 일을 후회해도 소용없다.
すでに過ぎ去ったことを後悔しても仕方がない。(朝辞)
- ③ 이미 시험이 끝났는데 후회하면 뭐해요? (학습)

指導法

関連記述の例にあるように、「이미」はすでに完了したことについて述べるときに用いられる。「이제」や「벌써」と同じく「もう」と訳すことができるため誤用が起きやすい。

誤用を防ぐためには「리포트는 다 썼어요?」、「네, 지난주에 이미 끝났어요. 이제 제출만 하면 돼요」、「벌써 끝났어요? 좋겠다!」などの対話文によって「이제」や「벌써」との違いを理解させるのもよいと思われる。

ドリル 2. < 벌써 / 이제 / 이미 >

【練習 1】 次の < >の中から適切なものを選びましょう。

1. 아직 9월인데 < 벌써 / 이미 > 쌀쌀하네요.
2. < 이제 / 이미 > 문제 하나만 풀면 숙제는 다 끝나요.

3. 퇴근하고 약국에 갔는데 < 이제 / 이미 > 문을 닫아서 약을 못 샀어요.
4. 세일 상품은 첫째 날에 < 벌써 / 이제 > 다 팔렸어요.

【練習 2】 次の空欄に<벌써><이제><이미>のうち、それぞれ異なるものを選んで入れ、対話文を完成しましょう。

1. A: < 벌써 > 3학년이네요. 시간이 너무 빨라요.
B: < 이제 > 취업 준비도 시작해야 돼요.
2. A: 얼마죠?
B: 음식 값은 < 이미 > 계산됐는데요.
A: 네? < 벌써 > 누가 냈다고요?
3. A: 시간이 많이 늦어서 저는 < 이제 > 가 보겠습니다.
B: < 벌써 > 가시려고요?
4. A: < 이제 > 일주일만 지나면 개학이네요.
B: < 벌써 > 그렇게 됐어요?

【練習 3】 次の日本語を韓国語に直しましょう。

1. この文法はもう習ったけれど、難しくて上手に使えません。
→ 이 문법은 이미 배웠는데 어려워서 잘 쓰지 못해요.
2. もうあとは卒論だけ出せば卒業できます。
→ 이제 졸업 논문만 내면 졸업할 수 있어요.
3. 大学生になったのもうお小遣いは自分でなんとかしようと思います。
→ 대학생이 됐으니까 이제 용돈은 스스로 해결하려고 해요.
4. A: お昼食へに行きませんか?
B: まだ12時にもなっていないのに、もう食べるんですか。
→ A: 점심 먹으러 안 갈래요?
B: 아직 12시도 안 됐는데 벌써 먹어요?

「벌써/이제/이미」のドリル問題は、日本語の「もう」に注目して、それぞれ異なる韓国語に対応する文例を提示し、その意味の違いを理解させる問題になっている。また、意味の比較がしやすいように対話形式を用いた。

3.3 「해 주세요」・「하세요」

誤用例

- (1) 즐겁게 지내 주세요<지내세요>.
- (2) 여러분도 안전에<안전하게> 생활해 주세요<생활하세요>.

誤用例は、「해 주세요」が「하세요」に修正されたものである。

関連記述

テキストでは、「하세요」は丁寧に指示したり勧めたりする場合に、「해 주세요」は丁寧に依頼する場合に用いられるとし、それぞれ次の例を挙げている。

- ① 운전 조심하십시오. (楽2:64)
- ② 행복하게 사세요. (コ韓2:16)
- ③ 열심히 공부하세요. (架け:87)
- ④ 답을 좀 가르쳐 주세요. (楽2:64)
- ⑤ 좀 깎아 주세요. (架け:71)

『コ韓2』(p.25)では、両者の使い分けについて以下のような例を提示している。

- ⑥ 여기 사인하세요. (係員の指示)
- ⑦ 여기 사인해 주세요. (ファンの依頼)

『AZ』(p.336)では、「하세요」の指示のニュアンスを柔らかくするために「해 주세요」が用いられることがあると指摘している。

指導法

「하세요」と「해 주세요」は、日本語ではどちらも「～してください」と表現されるため、誤用が起きやすい。誤用を防ぐためには、まず、指示や勧めの状況では「하세요」を、話し手のためになる依頼やお願いの場合は「해 주세요」を用いるよう説明して用法の違いを理解させるとよいと思われる。そのうえで、「指示や勧め」の場合は、「여러분, 공부도 운동도 열심히 하세요」、「식기 전에 드세요」のような例を示し、「依頼やお願い」の場合は、「다른 걸로 바꿔 주세요」、「이것 좀 도와주세요」のような、日常でよく用いられる例を示して練習するとよいと思われる。

ドリル 3. < 해 주세요 / 하세요 >

【練習 1】 次の< >の中から適切なものを選びましょう。

1. 매일 주소 좀 < 가르치세요 / 가르쳐 주세요 >.
2. 생각보다 비싸네요. 좀 < 깎으세요 / 깎아 주세요 >.
3. 밤길은 위험하니까 운전 < 조심하세요 / 조심해 주세요 >.
4. 내일 아침 7시에 좀 < 깨우세요 / 깨워 주세요 >.
5. 시청에 가려면 2호선을 < 타세요 / 타 주세요 >.

【練習 2】 次の対話文の< >の中から適切なものを選びましょう。

1. A: 우체국에 가려고 하는데 어떻게 가면 돼요?
B: 저기 은행이 보이죠?
그 맞은편에 있으니까 은행 앞에서 길을 < 건너세요 / 건너 주세요 >.
2. A: 내일 준비물 좀 < 알리세요 / 알려 주세요 >.
B: 네, 잠시만요.
3. A: 갑자기 비가 오네요. 미안하지만 우산 좀 빌릴 수 있을까요?
B: 네, 이거 < 가져가세요 / 가져가 주세요 >.
4. A: 어떻게 오셨어요?
B: 어제 산 옷인데 좀 커요. 작은 걸로 좀 < 바꾸세요 / 바꿔 주세요 >.
5. A: 할아버지, 생신 축하드려요.
건강하게 오래오래 < 사세요 / 살아 주세요 >.
B: 그래, 고맙구나.
A: 날씨가 많이 추워졌어요. 감기 < 조심하세요 / 조심해 주세요 >.
B: 그래, 너도 조심하거라.

【練習 3】 次の選択肢から空欄に入れるものとして最も適切な単語を選び、<해 주세요>または<하세요>の形にして文を完成しましょう。

설명하다 쓰다 자르다 질문하다 닫다

1. A: 차 소리가 시끄럽네요.
B: 창문을 닫을까요?
A: 네, 미안하지만 좀 <닫아 주세요>.
2. A: 죄송하지만 이 불펜 좀 써도 될까요?
B: 네, <쓰세요>.
3. A: 잘 모르는 게 있으면 <질문하세요>.
B: 선생님, 3 번을 다시 한 번 <설명해 주세요>.
4. A: 어서 오세요. 어떻게 해 드릴까요?
B: 날씨가 더우니까 좀 짧게 <잘라 주세요>.

このドリルでは指導法にそって、「指示や勧め」と「依頼やお願い」の使い分けが分かりやすい場면을提示し、なおかつ日常でよく用いられる会話文を取り入れるようにした。

3.4 「하고」・「해서」

誤用例

- (1) 여러분도 좋아하는 잡지를 찾고<찾아서> 봐<읽어> 보세요.
- (2) 올해도 열심히 공부하고<공부해서> 더욱 한국어를 잘하게 되고 싶어요.
- (3) 저는 어머니하고 조식을<아침을> 먹어서<먹고> 쇼핑하러 갔습니다.
- (4) 약 5년 <정도> 일을 해서<하고> 28살에 결혼하려고 합니다.
- (5) 저는 그것을 봐서<보고> 자기의<자기> 아이 앞에서 <담배를> 피우다니 믿을 수 없다고 생각했어요.

誤用例は、「하고」と「해서」の使い分けの誤りによるものである。(1)と(2)は、前件が後件の前提条件である場合で「해서」を使うべきであり、(3)と(4)は、二つの動作の単なる時間的な順序を表す場合で「하고」を使うべきである。(5)は知覚動詞の「보다」が用いられた場合であり、「하고」を使うのがふさわしい。

関連記述

『学』(p.128)には、次のような「하고」と「해서」を用いた対話文が示されている。

- ① 긴자에 가서 친구를 만납니다. 銀座に行って友だちに会います。

- 만나서 무엇을 합니까? 会って何をするんですか?
- 만나서 같이 영화를 보고 식사도 합니다. 会って一緒に映画を見て食事
もします。

『AZ』(p.178)は、前件と後件の主語が同一の場合、「해서」は、前件がなければ後件は起こりえない前提条件を示し、「하고」は、前後の文に密接な関係がなく、単なる時間的な順序を表すとし、次のような例文を挙げている。

- ② 학교에 가서 공부를 했어요. (学校に行くことが勉強する前提条件)
- ③ a. 여자 친구를 만나서 공부를 해요.
(彼女に会うことが一緒に勉強する前提条件)
- b. 여자 친구를 만나고 공부를 해요.
(彼女に会ってから、その後に勉強をする)

『QA333』(p.170)は、「타고 가다, 옷을 입고 자다, 그 소식을 듣고 놀랐다, 영화를 보고 울었다」のように、「乗る」や「着脱動詞」、「知覚動詞」には「하고」を用いるとしている。

指導法

日本語で「して」と表現される「하고」と「해서」の区別は学習者には難しい。「하고」と「해서」の区別を指導するにあたっては、上の関連記述を参考に、いろいろな場面を設定した学習が必要と思われる。なお、初級の段階で次のような作文を書かせ、「하고」と「해서」の基本的な用法を身に付けさせるという方法も誤用防止に役立つと考えられる。

<나의 하루>

아침에 일어나서 세수를 하고 밥을 먹고 집을 나갑니다. 버스를 타고 학교에 갑니다. 학교에 가서 수업을 듣고 친구를 만나서 점심을 먹습니다. 아르바이트를 하고 집에 돌아와서 목욕을 하고 잡니다.

プラス^{α7}

『間違上』(pp.133-134)は、「들다 (持つ), 가지다 (持つ), 잡다 (握る)」といった状態を表す他動詞は「하고」を用いるとし、「서다 (立つ), 앉다 (座

る), 눅다 (横になる)」のような「立ち居振る舞い」を表す自動詞は「해서」を用いるとし、「우산을 들고 역까지 마중 나갔다」、「버스가 만원이라서 종점까지 서서 갔다」、「앉아서 발표하겠습니다」の例を挙げている。

二つの動作が続く場合に、主に「하고」を用いる動詞「듣다 (聞く), 보다 (見る), 입다 (着る), 쓰다 (かぶる・かける), 벗다 (脱ぐ), 신다 (履く), 타다 (乗る), 들다 (持ちあげる), 가지다 (持つ)」と、主に「해서」を用いる動詞「서다, 앉다, 눅다, 일어나다, 걷다」を区別して指導するのも誤用防止につながると思われる。

ドリル 4. < 하고 / 해서 >

【練習 1】 次の空欄の日本語を参考に、韓国語訳を入れ、文を完成しましょう。

<나의 일과>

아침에 (起きて: 일어나서) 아침을 (食べて: 먹고) 이를 (みがいて: 닦고) 나갈 준비를 합니다. 지하철을 (乘着: 타고) 학교에 (行つて: 가서) 수업을 (受けて*: 듣고) 친구를 (会つて: 만나서) 점심을 먹습니다. 수업이 다 끝나면 동아리 활동을 (して: 하고) 집에 옵니다. 저녁을 먹은 후에 텔레비전을 (見て: 보고) 목욕을 합니다. 자기 전에 메일을 (確認して: 확인하고) 잡니다.

*授業を受ける: 수업을 듣다

【練習 2】 次の < >の中から適切なものを選びましょう。

1. 날씨가 추우니까 옷을 따뜻하게 < 입고 / 입어서 > 집을 나갔어요.
2. 수업이 끝나면 도서관에 < 가고 / 가서 > 책을 빌리려고 합니다.
3. 편의점에서 동생에게 택배를 < 보내고 / 보내서 > 학교에 갔어요.
4. 아르바이트를 한 후에 집에 < 돌아오고 / 돌아와서 > 음악을 들으면서 잡니다.

7 本指導案は、基本的に「初級・中級」の指導の際に用いることを中心に作っているが、「プラスα」の項目では、「中上級・上級」の指導に役立つような情報も加えている。

5. 집에 돌아오는 길에 은행에 < 들르고 / 들러서 > 송금을 < 하고 / 해서 > 왔어요.

【練習 3】例のように<A>の用言を<하고>または<해서>の形にし、から適切なものを選んで文を完成しましょう。

A	B
(例) 한국에 가다	· 가. 친구를 만나러 갈 거예요.
1. 동아리 선배와 밥을 먹다	· 나. 디저트로 팥빙수를 먹었어요.
2. 동생 생일에 케이크를 만들다	· 다. 부모님께 드리려고 해요.
3. 오전에 머리를 자르다	· 라. 한국어를 배워요.
4. 리포트를 쓰다	· 마. 생일 파티를 할 생각이예요.
5. 어버이날에는 카네이션을 사다	· 바. 내일까지 제출하세요.

(例) 한국에 가서 한국어를 배워요.

1. 동아리 선배와 밥을 먹고 디저트로 팥빙수를 먹었어요.
2. 동생 생일에 케이크를 만들어서 생일 파티를 할 생각이예요.
3. 오전에 머리를 자르고 친구를 만나러 갈 거예요.
4. 리포트를 써서 내일까지 제출하세요.
5. 어버이날에는 카네이션을 사서 부모님께 드리려고 해요.

「하고/해서」は早い段階から誤用防止のための指導がなされている項目にも拘わらず、誤用が頻繁に生じているため、より効果的な指導とドリルを通じた練習が必要である。そこで、ドリルでは様々な形で練習できるように、多様な形式の問題を作成している。例えば、一日の日課に関する作文の事例を提示し、その文脈のなかで「하고/해서」のどちらかを選択させ、その使い分けへの理解を図り、また、二つの文を、「하고/해서」を用いて一つの文につなげる練習をさせるなど、多様なパターンのドリル練習を通して、その使い分けの定着を図るよう構成している。

3.5 「가 되다」・「해지다」

ここでは、「가 되다」、「해지다」のそれぞれの指導法を挙げ、ドリルでは、「가 되다/해지다」についての問題を提示することとする。

3.5.1 「가 되다」

誤用例

- (1) 벚꽃의 계절에<계절이> 됐어요.
- (2) 올해에서<올해로> <한국어를> 공부한 지 4 년에<4년이> 되었어요.
- (3) 또 셀카의<셀카에 대한> 이야기도 자주 화제에<화제가> 되었<돼요>.

「～になる」の「に」に対して、「가」を用いるべきところに「에」を用いた誤用である。「가 되다」の定着が難しいことがうかがえる。

関連記述

初級のテキストでは、「～になる」は「名詞+가/이 되다」と表現するとし
たうえで、日本語を直訳して「에 되다」としないよう注意を促している。

- ① 그 사람은 변호사가 됐어요. (架け:163)
- ② 언제 일본에 오셨습니까?
- 작년 10 월에 왔습니다. 곧 1년이 됩니다. (しく:103)

指導法

指導にあたっては、「대학생이 되다 (大学生になる), 친구가 되다 (友だちになる), 2학년이 되다 (2年生になる), 공부가 되다 (勉強になる), 추억이 되다 (思い出になる)」などの表現を身に付け、その他、以下のような「体言+가 되다」の多様な語彙を用いて練習することで誤用防止につながると思われる。

도움이 되다 (役に立つ), 경험이 되다 (経験になる),
화제가 되다 (話題になる), 중심이 되다 (中心になる),
하나가 되다 (一つになる), 참고가 되다 (参考になる),
습관이 되다 (習慣になる), 엉망이 되다 (台無しになる),
걱정이 되다 (心配になる), 중독이 되다 (中毒になる) など

3.5.2 「해지다」

誤用例

- (1) 문자를 보내고 답장이 안 오면 불안이 된다<불안해진다>.
- (2) 텔레비전이 없다면 우리 생활이 불편이 되요<불편해져요>.

誤用例は「形容詞+해지다」の形を用いるべきところに「体言+가 되다」の形を用いた誤用である。

関連記述

「体言+가 되다 (～になる)」について、初級のテキストには次のような例文が見られる。

- ① 우리 아이가 작년에 중학생이 되었습니다. (しく:103)
- ② 가을이 되면 단풍이 아주 아름다워요. (架け:156)

「形容詞+해지다」は、中級で学ぶことが多く、次のような例文が挙げられている。

- ③ 꽃가루 알레르기가 점점 심해졌어요. (樂 2:107)
- ④ 옛날보다 부지런해졌어요. (ちょチャ:81)

指導法

誤用例は、「不安だ」、「不便だ」を「불안하다」、「불편하다」の形容詞としてではなく、「불안」、「불편」の名詞として捉えたことによるものと思われる。

指導にあたっては、名詞と混同しやすい「하다形容詞」の場合、例えば「편리하다 (便利だ)」は、「편리해지다 (便利になる)」となることを身に付けさせ、下記のような多様な語彙を用いて練習することで誤用防止につながると思われる。

편리하다 (便利だ), 솔직하다 (率直だ), 건강하다 (健康だ), 심각하다 (深刻だ), 복잡하다 (複雑だ), 다양하다 (多様だ), 가능하다 (可能だ), 확실하다 (確実だ), 상쾌하다 (爽快だ), 행복하다 (幸福だ), 불행하다 (不幸だ), 우울하다 (憂鬱だ), 유리하다 (有利だ), 불리하다 (不利だ) など

ドリル 5. <가 되다 / 해지다 >

【練習 1】 次の日本語に対応する韓国語として a), b)のうち、適切なものを選びましょう。

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. 参考になる | a) 참고가 되다 / b) 참고해지다 |
| 2. 思い出になる | a) 추억이 되다 / b) 추억해지다 |
| 3. 活発になる | a) 활발이 되다 / b) 활발해지다 |
| 4. 便利になる | a) 편리가 되다 / b) 편리해지다 |
| 5. 可能になる | a) 가능이 되다 / b) 가능해지다 |
| 6. 心配になる | a) 걱정이 되다 / b) 걱정해지다 |
| 7. 危険になる | a) 위험이 되다 / b) 위험해지다 |

【練習 2】 次の< >の日本語を韓国語に直しましょう。

1. 새벽에 일어나는 게 <習慣になって: 습관이 돼서 > 저절로 일찍 깬다.
2. 요즘은 유튜브로 <有名になって: 유명해져서 > TV에 나오는 사람들이 많아졌다.
3. 고춧가루의 매운 맛에 <中毒になって: 중독이 돼서 > 일주일에 한 번은 꼭 매운 라면을 먹는다.
4. 생각보다 상황이 <深刻になり: 심각해져서 > 바로 집으로 돌아왔어요.
5. 최근의 드라마는 장르도 <多様になり: 다양해지고 > 내용도 아주 좋아졌어요.
6. 올림픽 경기를 보고 그 선수의 <팬になりました: 팬이 됐어요 >.
7. 수영을 하면서 몸도 마음도 <健康になりました: 건강해졌어요 >.
8. 조금 넓은 집으로 이사를 갔는데 전보다 교통은 <不便になりました: 불편해졌어요 >.

【練習 3】 次の日本語を韓国語に直しましょう。

1. 弟が今年大学生になりました。
→ 남동생이 올해 대학생이 됐어요.
2. 応援のメッセージを読んで幸せになりました。
→ 응원 메시지를 읽고 행복해졌어요.

3. 山の上の澄んだ空気を吸うと気分が爽快になります。
→ 산 위의 맑은 공기를 마시면 기분이 상쾌해져요.
4. アメリカで活躍中の日本人選手が連日話題になっています。
→ 미국에서 활약 중인 일본인 선수가 연일 화제가 되고 있어요.
5. インターネットの発達で日常生活が便利になりました。
→ 인터넷의 발달로 일상생활이 편리해졌어요.
6. 今日の試合の結果で優勝が確実にになりました。
→ 오늘 시합의 결과로 우승이 확실해졌어요.
7. 映画を見ながら泣きすぎて化粧が台無しになった。
→ 영화를 보면서 너무 울어서 화장이 엉망이 됐다.
8. スマートフォンでも予約が可能になりました。
→ 스마트폰으로도 예약이 가능해졌어요.

「가 되다/해지다」の誤用については、文法項目であるにも拘わらず、誤用の原因が名詞か形容詞かの品詞の混同によるものであるという語彙的な問題が内在しているため、多様な語彙をもって問題を作成している。

4. 終わりに

本稿では、日本語母語話者における韓国語学習者に焦点を合わせ、日本語の影響による誤用の防止に役立つ教材の開発を目指し、これまでの研究成果をもとにいくつかの試みを提示した。具体的には日本語母語話者による実際の誤用例を分析し、そのような誤用を防ぐための指導法を提案したうえで、さらにその指導法と連動したドリル問題を提示した。今後はこのような研究を積み重ね、実際の韓国語教育の現場で活用できるよりよい教材の開発につなげていきたい。

参考文献

- 印省熙 (2013) 「韓国語学習者における接続形の誤用について－日本人学習者の作文例から－」 『朝鮮語教育－理論と実践－』 8、朝鮮語教育研究会 pp.6-26
- 印省熙 (2016) 「韓国語上級クラスの二つの作文資料による誤用分析の試み」 『朝鮮語教育－理論と実践－』 11、朝鮮語教育学会 pp.4-24
- 印省熙 (2020) 「日本語母語話者韓国語学習者の作文資料について」 『第85回朝鮮語教育学会例会』 朝鮮語教育学会 (口頭発表、2020.9.27, オンライン開催)
- 印省熙・山田佳子・宋美玲・白寅英 (2016) 「韓国語専攻2年次生の作文における誤用分析」 『韓国語教育研究』 6、日本韓国語教育学会 pp.86-110

- 印省熙・山田佳子・宋美玲・白寅英 (2018) 『韓国語誤用防止のための手引き－作文の誤用例に基づく指導案－』(私家版) 非売品
- 印省熙・山田佳子・宋美玲・白寅英 (2021) 「韓国語学習者の誤用防止のためのドリル問題の試案」『第88回朝鮮語教育学会例会』朝鮮語教育学会 (口頭発表、2021.9.19, オンライン開催)
- 国広哲弥 (1967) 『構造的意味論－日英両語対照研究－』三省堂
- 須賀井義教 (2018) 『韓国語文法ドリル初級から中級への1000題』白水社
- 孫禎慧 (2005) 「日本語を母語とする韓国語学習者の誤用分析－ 해석形と하교形を中心に－」『朝鮮学報』195、朝鮮学会 pp.1-64
- 宋美玲・印省熙・山田佳子・白寅英 (2017) 「日本語母語話者の韓国語学習における誤用改善のための指導案作りの試み」『第12回韓国言語・文学・文化国際学術大会－東アジア韓国言語・文化研究の課題と展望－』(口頭発表、2017.1.9、同志社大学)
- 崔正熙 (2013) 「第二言語習得が第一言語使用に与える影響について－日本語を習得した韓国語母語話者の場合－」『朝鮮語研究』5、朝鮮語研究会編、ひつじ書房 pp.313-345
- ハングル能力検定協会編 (2014) 『合格トウミ改訂版 (初・中級編)』ハングル能力検定協会
- 白寅英・山田佳子・宋美玲・印省熙 (2017) 「韓国語中級学習者の作文における誤用分析－非専攻者の場合－」『マテシス・ウニウエルサリス』18-2、獨協大学国際教養学部 pp.73-97
- 山田佳子・印省熙・宋美玲・白寅英 (2018) 「韓国語中級学習者における語彙の誤用－教室における指導法について－」、国際地域研究学会誌『国際地域研究論集』9、pp.109-122

- 국립국어원 (2005) “외국인을 위한 한국어 문법 1－체계 편” 커뮤니케이션북스
- 국제한국어교육자협회 (2013) “한국어교사를 위한 문형 예문집” 박이정
- 이정희 (2003) “한국어 학습자의 오류 연구” 박이정
- 인성희 (2020) ‘연결어미 ‘-고’ 와 ‘-어서’ 의 오류 방지를 위한 실천 사례－초급에서의 선행 용법을 중심으로－’, “韓國語教育研究” 10, 日本韓國語教育学会 pp.204-218
- 정선혜 (1999) ‘일본인 한국어 학습자의 {고} {어서} 에 관한 오용연구’ “어문학연구” 8, 상명대학교어문학연구소 pp.1-19
- 홍달오 (2009) ‘한국어 시간 표현의 인지언어학적 고찰－동사 보내다/지내다의 의미 비교를 중심으로－’, “어문론집” 41, 중앙어문학회 pp.127-155
- 홍혜란 (2007) ‘한국어 고급학습자의 문법적 언어 오류 분석－학습자 말뭉치와 작문 자료를 중심으로－’ “比較文化研究” 11-1, 경희대학교 비교문화연구소 pp.23-52

テキスト (略称)

- (架け) 『ことばの架け橋 改訂版』(2000/2011) 生越直樹・喜喜澈、白帝社
- (架け中) 『ことばの架け橋 中級表現編』(2009) 生越直樹、白帝社
- (コ韓2) 『コミュニケーション韓国語 聞いて話そうⅡ』(2016) 長谷川由起子・張ユンヒャン、白帝社
- (しく) 『しくみで学ぶ初級朝鮮語』(2008) 内山政春、白水社
- (新至福) 『新・至福の朝鮮語』野間秀樹 (2007) 朝日出版社
- (新チャ) 『新チャレンジ韓国語』(2009/2012) 金順玉・阪堂千津子、白水社
- (最新チャ) 『最新チャレンジ韓国語』(2014) 金順玉・阪堂千津子、白水社

- (ちょチャ)『ちょこっとチャレンジ韓国語』(2011)金順玉・阪堂千津子、白水社
(もチャ)『もっとチャレンジ韓国語』(2007)金順玉・阪堂千津子、白水社
(世入)『改訂版・韓国語の世界へ 入門編』(2012)李潤玉・酒匂康裕・須賀井義教・睦宗均・山田恭子、朝日出版社
(世初)『改訂版・韓国語の世界へ 初中級編』(2016)李潤玉・酒匂康裕・須賀井義教・睦宗均・山田恭子、朝日出版社
(朝入)『朝鮮語の入門』改訂版(2007)菅野裕臣著、浜之上幸・権容璟改訂、白水社
(朝学)『朝鮮語を学ぼう』改訂版(2015)朝鮮語学研究会編著、浜之上幸改訂、菅野裕臣監修、三修社
(でき初Ⅰ)『できる韓国語初級Ⅰ』(2005/2010)新大久保語学院、アルク
(でき初Ⅱ)『できる韓国語初級Ⅱ』(2006/2007)新大久保語学院、アルク
(学)『学ぼう韓国朝鮮語入門・初級編』(2008/2014)布袋敏博・沈元燮・李美江、アルク
(楽1)『楽しく学ぶハングル1』(2008/2012)姜英淑・印省熙・黄善英・林史樹・呉順瑛・崔昌玉・浜之上幸監修、白帝社
(楽2)『楽しく学ぶハングル2』(2009/2013)姜英淑・印省熙・黄善英・林史樹・呉順瑛・崔昌玉・浜之上幸監修、白帝社
(서강2B)“서강한국어2B”(2002/2016)서강대학교 국제문화교육원 출판부
(한국4)“한국어4”(2005)서울대학교 언어교육원 문진미디어

参考書・辞書(略称)

- (基礎)『基礎日本語文法-改訂版-』(1992/2004)益岡隆志・田窪行則、くろしお出版
(コス)『コスモス朝和辞典』第2版(1988/2004)菅野裕臣・早川嘉春・支部昭平・浜田耕策・松原孝俊・野間秀樹・塩田今日子・伊藤英人共編、白水社
(語尾)『韓国語文法 語尾・助詞辞典』(2010)李姫子・李鍾禧著、五十嵐孔一・申悠琳訳、スリエーネットワーク
(朝辞)『朝鮮語辞典』(1993/2013)小学館・韓国金星出版社共同編集、CASIO XD-Y7600
(日韓)『日韓辞典』(2008)油谷幸利・門脇誠一・松尾勇・高島淑郎編、CASIO XD-Y7600
(標準)『標準韓国語文法辞典』(2012)韓国・国立国語院、梅田博之・李允希監修、アルク
(文法)『韓国語文法辞典』白峰子(2004)大井秀明訳、野間秀樹監修、三修社
(間違初)『韓国語実力養成講座① 間違いやすい韓国語表現100 初級編』(2007)油谷幸利・金恩愛、白帝社
(間違中)『韓国語実力養成講座② 間違いやすい韓国語表現100 中級編』(2014)油谷幸利、白帝社
(間違上)『韓国語実力養成講座③ 間違いやすい韓国語表現100 上級編』(2015)油谷幸利・金美仙・金恩愛、白帝社
(QA200)『韓国語学習Q&A200』(2007)韓国語ジャーナル編集部編、アルク
(QA333)『新韓国語学習Q&A333』(2017)hana編集部編、HANA
(문형)“한국어 문형 표현 100”(2004/2010)이윤진, 건국대학교출판부
(연결)“연결어미와 연결어미 교육”(2016)손경애, 신구문화사
(연세1)연세대학교 한국어학당(2018)“새 연세한국어 어휘와 문법 1 교사용지침서”연세대학교 대학출판문화원(비매품)

(외국 2) “외국인을 위한 한국어 문법 2－용법 편” 국립국어원 (2005/2006), 커뮤니케이션
북스

(표준) “국립국어원 표준국어대사전” <http://stdweb2.korean.go.kr/main.jsp>

(학습) “외국인을 위한 한국어 학습 사전” (2015) 서상규·백봉자·강현화·김홍범·남길
임·유현경·정회정·한송화편저, 흥재성감수, 신원프라임

(한일) “동아 프라임 한일사전” 두산동아 CASIO EW-K3500

(AZ) “한국어교사를 위한 AtoZ” (2015) 국제한국어교육자협회, 박이정

